

秩父市立病院 地域医療研修プログラム

1. 施設の概要

所在：埼玉県秩父市桜木町8番9号

診療科目：内科、循環器内科、消化器内科、小児科、外科、泌尿器科、脳神経外科
整形外科、麻酔科

病床数：165床

2. 研修プログラム

一般目標（GIO）

- ①地域医療における急性期中核病院の役割を理解し、業務を実践できる。
- ②地域医療を支える Generalist の役割を理解し、実践する。

行動目標（SBOs）

①について

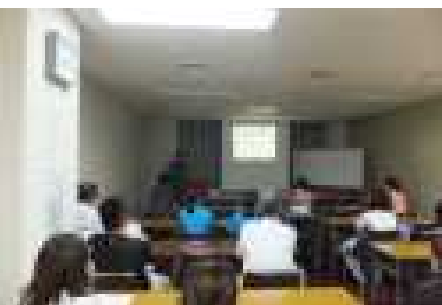
- ・地域中核病院における外来・病棟診療を理解し、実践する。
- ・地域の救急医療体制における地域中核病院の役割を理解し、実践する。
- ・地域中核病院の人的資源を活用したチーム医療を理解し、実践する。

②について

- ・臓器横断的に全身を診ることができる Generalist の役割を理解し、実践する。
- ・地域医療における急性期・亜急性期・維持期における Generalist の役割を理解し、実践する。
- ・年齢、性差によらずプライマリ・ケアを支える Generalist の役割を理解し、実践する。

研修方略（LS）

指導医のもと、初診外来、救急外来、一般病棟・地域包括ケア病棟において、特定の臓器に偏ることなく、common disease を中心に急性期～亜急性期～維持期にかけて幅広く一般内科診療を研修する。毎日のチームカンファランスと週1回の新入院カンファランスでは担当患者のプレゼンを行う。また、当院の関連施設である大滝国民健康保険診療所での診療や往診の見学も行う。さらに、院内で開催される多職種カンファランスへの参加や、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士によるリハビリの見学の他、薬剤部での調剤等の見学、栄養部での栄養指導等の見学も行い、多職種連携の実践について学ぶ。加えて、秩父市の保健センターで行われる乳幼児健診等への参加、介護関係の研修として地域包括支援センターや訪問看護ステーション等で、ケアマネジャーや看護師の訪問同行などを行い、医療・保健・介護福祉の連携を学ぶ。研修の最終週では、研修期間中にどのようなことを学んだのか、院内スタッフに向けて振り返りの発表を行う。



(研修医による振り返り発表)

週間スケジュール（例）

	午前	午後	多職種カンファ
月曜日	上部内視鏡見学	大滝診療所往診見学	摂食・嚥下
火曜日	大滝診療所外来見学	ケアマネ同行、新入院カンファ	緩和ケア
水曜日	初診外来・救急外来	下部内視鏡・ERCP 見学	褥瘡
木曜日	小児科外来見学	乳児健診見学	リハビリ
金曜日	初診外来・救急外来	リハビリ/薬剤部/栄養部見学	リスク
土曜日	基本的には休み	基本的には休み	
日曜日	基本的には休み		

秩父市立病院での地域医療研修の受入状況について

平成 23 年 10 月 1 日に、自治医科大学附属さいたま医療センターの初期研修医の受入を開始しました。大滝国民健康保険診療所での往診を含めた研修も行っています。

平成 26 年から埼玉医科大学病院、平成 27 年から独立行政法人国立病院機構埼玉病院、平成 30 年から埼玉医科大学国際医療センターの研修医を受け入れ、現在まで 70 名以上の研修医を受け入れています。

平成 28 年には院内改修工事を行い、臨床研修室を設置しました。

市内に、研修医用の宿泊施設を用意しております。宿泊施設は、8 名（男性 4 名・女性 4 名）入室可能な、談話室・ユニットバス完備の宿泊施設を設け、研修医間の交流も図れます。

秩父市近戸町にあり、2 階はすべて寮となっています。

外観



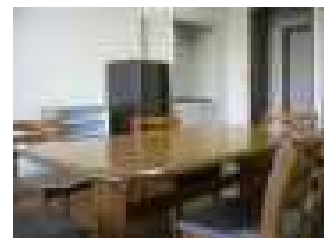
玄関は別で外階段



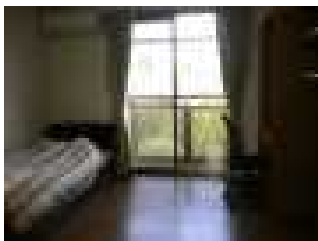
談話室（女子）



談話室（男子）



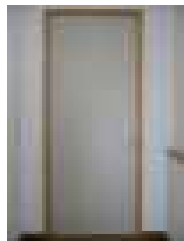
個室



廊下



トイレ



浴室 洗濯機・乾燥機も設置あり

